

□ふれあいとうるおいのあるまち  
地域情報紙Vol.28春号

No.110

# はばたき

□発行 地域力推進羽田地区委員会

□編集 はばたき20編集委員会

2017年11月30日(土)羽田地域力推進センターで「第22回地域を語る会」が開催されました。第一部は公益財団法人伊東奨学会により発刊された絵本を題材に劇で伝える『羽田の昔話』として萩中小学校6年生が学習発表会での劇を演じました。第二部はクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」が演奏されました。



2019年FIFAアジアカップでは大会MVPに選ばれた本橋選手

2017年には東京を代表するチームとしてクラブ名を「東

2020大会を盛り上げていきたいと思っています。そして2020年秋から始まるリーグ戦に向けて活動を行っていきます。ホームゲームでは、皆さまに元気や感動や夢を感じて頂けるような試合を作っていきますので、ぜひ試合会場へお越しください。地域と一緒に歩んでいく東京羽田ヴィッキーズの活動に、皆様のご支援をよろしく願います。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

2017年には東京を代表するチームとしてクラブ名を「東

2020大会を盛り上げていきたいと思っています。そして2020年秋から始まるリーグ戦に向けて活動を行っていきます。ホームゲームでは、皆さまに元気や感動や夢を感じて頂けるような試合を作っていきますので、ぜひ試合会場へお越しください。地域と一緒に歩んでいく東京羽田ヴィッキーズの活動に、皆様のご支援をよろしく願います。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

前身の荏原製作所「エブラヴィッキーズ」として1971年に創部しました。以来、企業チームとして地域貢献やバスケットボール普及に努めてきました。2012年にクラブチーム化し「羽田ヴィッキーズ」として、地域に密着・浸透を目指した活動に力を入れると同時に、Wリーグ(バスケ

京羽田ヴィッキーズ」としました。クラブの活動理念である「地域と共に歩み、皆さまをもっと元気にします。」を合言葉に、バスケットボールを通じて、地域の皆さまに元気を与えることができるような活動を心がけています。地域活動やチームの戦いを通じて地域で感動や夢を共有するとともに、地域の活性化の一端を担えればと思います。大田区観光PR特使として地域PRも積極的にを行っています。その中で、スポーツイベントや夏のお祭り・ごみ拾い活動など年間100回以上ありとあらゆる活動へ参加させて頂いています。また、プロスポーツチームとして子供達と直接コミュニケーションをとる事で、子供達が夢や希望を持つ機会を与えていきたいと思っています。学校や団体から多くのご依頼があり、年間60回ほどのクリニックを開催し多くの子ども達の参加がありました。トップリーグの選手が直接子供達を指導することで、

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

## 夢と希望と...東京羽田ヴィッキーズ 皆様に元気と感動を

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)



萩中小学校児童による迫真の演技

そのような生活改善のため上水道を羽田まで整えようとした小野藤兵衛翁の物語です。多摩川上流から上水道を敷く許可を取り、資金面や事業化の苦労や、水道がひかれることにより仕事を失う水屋との葛藤が描かれます。さらに水道が使えるようになった様子が熱演されました。第二部はクラウンレコードのクラウン少女合唱団保護者による混声合唱を楽しむ会として発足したクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」の演奏です。

今回は人々の心に大きな感慨を与える演劇と音楽の共演を通じて羽田の歴史再発見と同時に羽田の魅力が大きく発信する講座となりました。地域力推進羽田地区委員会「地域を語る会分科会」では今後も地域力の一層の向上に向けて地域の皆様に親しんでいただける講座を開会してまいりますのでよろしく願います。

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

令和元年11月30日(土)羽田地域力推進センターで「第22回地域を語る会」が開催されました。第一部は公益財団法人伊東奨学会により発刊された絵本を題材に劇で伝える『羽田の昔話』として萩中小学校6年生が学習発表会での劇を演じました。第二部はクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」が演奏されました。

そのような生活改善のため上水道を羽田まで整えようとした小野藤兵衛翁の物語です。多摩川上流から上水道を敷く許可を取り、資金面や事業化の苦労や、水道がひかれることにより仕事を失う水屋との葛藤が描かれます。さらに水道が使えるようになった様子が熱演されました。第二部はクラウンレコードのクラウン少女合唱団保護者による混声合唱を楽しむ会として発足したクラウンファミリーコーラスによる混声合唱組曲「羽田のむかし話」の演奏です。

今回は人々の心に大きな感慨を与える演劇と音楽の共演を通じて羽田の歴史再発見と同時に羽田の魅力が大きく発信する講座となりました。地域力推進羽田地区委員会「地域を語る会分科会」では今後も地域力の一層の向上に向けて地域の皆様に親しんでいただける講座を開会してまいりますのでよろしく願います。

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)

## 地域を語る会

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

子供達の取り組み姿勢や目標意識の変化などは、保護者や指導者の方から好評を頂いています。今後もスポーツを通じての地域貢献として、青少年の心身の両面の教育及びスポーツ振興のため継続的に開催していきます。

(東京羽田ヴィッキーズ 事務局)



クラウンファミリーコーラスの方々 息ぴったりのととても美しい歌声でした。



多くの来場者で会場が埋まりました。

☆ 編集後記 ☆  
はばたき20の編集委員会には令和元年8月から参加させて頂いてきました。羽田地区20町会の歴史や行事・様々な活動を知る良い機会をいただきました。  
微力ではありますが、私もこの愛着ある羽田地区が、益々大きくはばたいていく事に貢献できるような頑張りたいと思います。  
はばたき20編集委員 田村 孝子